

BIM モデルからCSV とExcel を活用した実践的データ連携講習 (炭素貯蔵量・外皮計算編)

●こんな方に最適

木材を使った建築物の経験がなく、これから建築物に使ってみたい設計者、木造経験者だが、BIMを使ったことがない設計者等で、木材の活用やBIMについて基本から学びたい方。

●セミナーの内容

データ連携の基礎概念、木材・金物情報の利用方法の解説に加え、BIMを用いた炭素貯蔵量算定や省エネ計算（外皮計算）の連携実習を行います。

●WEB講習会（動画配信版）の特徴

インターネット動画が視聴できる環境であればいつでも、どこでも受講が可能です。

主催 (公財)日本住宅・木材技術センター

**後援
(予定)**

(国研)建築研究所、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(公社)日本建築士会連合会、
(一社)日本建設業連合会、(一社)日本木造住宅産業協会、(一社)日本木造住宅機械プレカット協会、
(一社)buildingSMART Japan、特定非営利活動法人シーデクセマ評議会、(一社)JBN・全国工務店協会、
(一社)日本CLT協会

※この動画は令和7年度林野庁補助事業「建築用木材供給・利用強化対策のうち建築用木材供給・利用人材確保対策事業のうち木造建築物の設計者・施工者育成事業 木材BIM活用普及促進事業」により作成しました。

講義内容	講師
1.はじめに	(公財)日本住宅・木材技術センター 専務理事 金子 弘
2. データ連携の基礎概念	株式会社KINO BIM
3. 木材・金物情報の利用方法	(公財)日本住宅・木材技術センター 研究主幹 鈴木 圭
4. 炭素貯蔵量算定の連携実習	株式会社KINO BIM
5. 省エネ計算（外皮計算）の連携実習	
6. データ連携における留意点	

配信期間（予定）

2026年4月1日（水）～2026年12月31日（木）

受講料

無料

連絡事項

- ・オンデマンド講座の受講は(公財)建築技術教育普及センターHPより手続きをお願いいたします。
<https://jaeic-cpd.jp/video/movieist.html?kwcd=00589080>
- ・オンデマンド講座のお申込方法についてご不明な点等ございましたら(公財)建築技術教育普及センターまでお問合せ下さい。
- ・建築CPD認定プログラムとなります。CPDの付与につきましてはWEB講習会申込マニュアルをご参照ください。

【お問合せ先】 (公財)日本住宅・木材技術センター 総務情報部 TEL:03-5653-7663